様式第5−(イ)−⑫		
中小企業信用保険法第2条第5項第5号の	の規定による認定申請書(イー	(12))
	年	
岩国市長殿	-	/, H
—	-	
申請者 住	<u>所</u>	
<u>氏</u> :	名	印
私は、 (注2)を営んでいるが、新	型コロナウイルス感染症の発生	の影響に
	が生じているため、経営の安定	
生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5章	現第3号の規定に基づさ 認定で	いんのよう
お願いします。		
記		
売上高等		
(イ)最近 1 か月間の売上高等		
<u>C – A</u> C ×100	<u>主たる業種の減少率</u>	%(実績)
	全体の減少率	<u>%(実績)</u>
A:申込み時点における最近1か月間の売	上高等	
	<u>主たる業種の売上高等</u>	<u>円</u>
	全体の売上高等	<u>円</u>
B:令和元年10月から12月の売上高等		
	主たる業種の売上高等	<u>円</u>
	全体の売上高等	<u> </u>
C:令和元年10月から12月の平均売上		
<u> </u>	主たる業種の売上高等	<u> </u>
3	全体の売上高等	<u> </u>
/_\		
(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み	\	
$\underline{B-(A+D)}$		6(実績見込み)
B ×100	全体の減少率 %	(実績見込み)
	- Arts	
D: Aの期間後2か月間の見込み売上高	· -	m
	主たる業種の売上高等	<u> </u>
	全体の売上高等	<u>円</u>
以下、認定者(市町村長)記載欄		
令和 年 月 日		
申請のとおり相違ないことを認定します。	0	
(注)本認定書の有効期間: 令和 年		B ロ キ で
(ᄺᄼᅲᇞᇨᆸᄽᆸᄽᅒᄳᆡᆔᆞᆝᄺ ᅕ		1 16
 	مل مل	
岩国市長福田	艮 彦 🗊	

- (注1)本様式は、前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合で、主たる事業(最近1年間の売上高等が最も大きい事業)が属する業種(主たる業種)が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。
- (注2)には、主たる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を 記載。
- (注3)には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。
- (留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会 に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

売上高推移表

		(甲	(申請書イー⑪の添付書類)		
		令和	年	月	日
<u>住</u>	所				
氏	名				印

下記のとおり、相違ありません。

(表1:事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

業種(※1)	最近の売上高	構成比	
	円	%	
	円	%	
	円	%	
全体の売上高	円	100%	

※1:最近1年間の売上高が最大の業種名(主たる業種)を記載。主たる業種は指定業種である ことが必要。

※2:業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

			主たる業種	企業全体
最近1か月間の 売上高【A】	年	月	円①	円②
【A】の期間後2か月間の 売上高【D】	年	月	円	円
	年	月	円	円
		合計	円⑦	円⑧

令和元年 10 月~12 月の売上高【B】	主たる業種	企業全体
令和元年 10 月	円	円
令和元年 11 月	円	円
令和元年 12 月	円	円
合計	円③	円④
平均売上高(B÷3)【C】	円⑤	円⑥

- (イ) 最近1か月間の売上高の減少率 (実績)
- ・主たる業種の減少率

$$\frac{\textcircled{5}}{\textcircled{5}} \qquad \frac{\textcircled{H} - \textcircled{1}}{\textcircled{5}} \qquad \qquad \times 100 = \qquad \%$$

・企業全体の減少率

- (ロ) 最近3か月間の売上高の減少率(見込み)
- ・主たる業種の減少率(見込み)

$$\frac{(3)}{(3)} \frac{(1)+(7)}{(3)} \frac{(1)+(7)}{(7)} \times 100 = \%$$

・企業全体の減少率

(注) 認定申請にあたっては、上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など) の提出が必要。